



# 調布市立 第二小学校

校長名 齋藤 秀史 副校長名 笛木 理恵  
 所在地 〒182-0022 調布市国領町4-19-1  
 電話 042-485-1245  
 FAX 042-499-4173  
 URL <http://www.chofu-schools.jp/chofu-2sho//>  
 E-mail [chofu-2sho@chofu-schools.jp](mailto:chofu-2sho@chofu-schools.jp)

## 学校教育目標

**かがやけ 二小の子**

**か**んがえる子  
**が**んばる子  
**や**さしい子  
**け**んこうな子

<本年度重点目標>

## 学級数、児童・生徒数

学年	学級数	児童・生徒数
1	3	80
2	2	53
3	2	57
4	2	65
5	2	73
6	2	41
特別支援学級		
合計	13	369

平成30年5月1日現在

## 基本方針

☆ 児童一人一人を本当に大切にしたい学校づくりを通して、自ら学ぶ力・自ら関わる力・自ら支える力を身に付けた児童の育成を目指す。

ア	豊かな心の育成 人権尊重の精神を基盤とし、児童、教師、保護者、地域が一体となっていじめや体罰を許さない学校風土を醸成する。考え議論する道徳の授業やたてわり異学年交流などの体験活動を通して、互いの違いを認め合い、自分自身を大切にするための取組を学校教育すべての活動で推進する。
イ	確かな学力 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を基に、習熟度別指導や講師による指導を活用し、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度の向上を図る。学習規律・二小スタンダードや生活規律を基盤とした指導の改善・充実を進めるとともに、全国や都の学力調査結果に基づき、児童が成就感をもてる学習活動の改善を図る。
ウ	健やかな体 オリンピック・パラリンピック教育の推進やタグラグビー等各種のスポーツ教室を通して、自ら心や体を鍛えようとする意欲を高め、すべての児童に、運動の楽しさを味わわせる。芝生化校庭等の施設や体力テストの結果を活用しながら体育・保健体育の授業改善を進め、心身ともに健康な児童を育成する。家庭・地域と連携し、食育を推進する。
エ	個に応じた支援・指導 小規模校の特色を生かし、児童一人一人の教育的なニーズに応えるため、個別の教育支援計画及び個別指導計画を活用しながら、校内における教育相談の体制の充実を図るとともに、特別支援教室巡回指導を積極的に活用し、関係諸機関と連携して個に応じた支援及び教育の充実を図る。
オ	安全・安心な学校づくり 心身の健康を保持増進することや事件や事故、災害等から身を守り安全に行動する力を高めるために、防災・食物アレルギーに関する内容を計画的に位置付け、危機管理に万全を期して地域・保護者と組織的に連携し、安全・安心な学校づくりを進める。
カ	協働の学校づくり 教員が一人一人の児童と向き合い、教育活動を充実させるための校務改善を進めるため、OJTを推進し、校務改善を進める。また、服務事故防止のための組織的な取り組みを推進し、家庭・地域からの信頼を確立する。さらに、家庭・地域と連携し、人や文化・地域社会とかわる体験活動を通して地域理解と地域への愛着を深める。

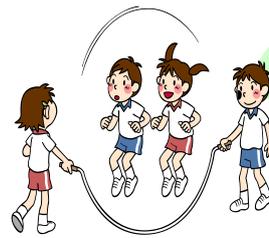
# 『かがやけ二小の子』



德育



知育



体育

やさしい子 が かんがえる子 けんこうな子  
が かん ば る 子

「一人一人を本当に大切にしたい学校」

「個性が尊重され、一人一人が大切にされる学校」

- ・主体的に考え、議論する道徳教育への転換を図り、各教科と連携し、問題解決的な実践を行う。
- ・オリンピック・パラリンピック教育との連携を図り、異なる言語や文化を体験的に理解できるようにし、国際理解教育を推進する。
- ・専門技能をもった方、プロの芸術家等ゲストティーチャーを積極的に活用し、本物の文化に触れる機会を設け、自国の伝統や文化を尊重する態度を育てる。
- ・異学年交流「たてわり班活動」を通年実施することにより、集団の一員としての自覚を促し、自主的・実践的な態度の育成を図る。
- ・特別支援教育校内委員会を充実させ、個別指導計画や個別の教育支援計画を活用しながら、合意形成のもと合理的配慮をすすめる。
- ・人と関わる力を育てるために、構成的グループエンカウンターの手法を生かした「フレンドリータイム」を実施し、自ら学び考える、伝え合う力を育む。

「楽しく学び、確かな学力が身に付く学校」

- ・日常の授業の充実を図るため、学級経営を盤石なものとし、考えの交流を活発にし、児童中心の学び合う学習過程を大事にして授業改善に取り組む。
- ・学力調査の分析および授業評価を活用した授業改善推進プランの改善と確実な実施を通して、基礎的・基本的な内容の定着を図る。
- ・各教科で身に付けた知識及び技能を活用し、主体的・対話的で深い学びを計画的に展開する。
- ・ALTを活用し、第3・4学年において年間22時間、第5・6学年において年間55時間の外国語活動を確実に実施する。
- ・創意工夫のある少人数学習集団による指導、もしくはTTによる指導を実施する。
- ・ゲストティーチャーの活用を通じて、望ましい勤労観・職業観を学び、自らの生き方や将来について考える機会や活動を計画的に設定する。

「健康と安全を大切にしたい学校」

- ・二小スタンダードを各学級で徹底することで、児童の規範意識を育て、善悪の判断力や責任をもって行動できる能力を培う。
- ・児童が生活規律や決まりを身に付け、かつ事件・事故から自らの生命を守ることができるように、あいさつ運動やセーフティー教室等、家庭や地域社会と連携した取組を進める。
- ・学校組織を充実させ、いじめ問題、集団不適応、問題行動などに対して即時対応する。また、新たな不登校を生まない未然防止の取組を組織的に行う。
- ・オリンピック・パラリンピアン等を招聘し、高い技術やアスリートの向上心などを理解することで、児童の運動に親しむ態度を育てる。また、校庭の全面芝生を活用した体育の諸活動の充実を図り、心も体もたくまし児童を育成する。
- ・コーディネーショントレーニング地域拠点校の取組を通して、児童の心身の調和的発達を促進し、体力向上を図る。

特色ある教育活動

# 人や文化と関わる活動



茶道体験



異学年交流で学校探検



落語教室



音楽学習発表会



箏体験



プロプレーヤーによるなわとび教室

# 地域と連携した活動



学校開放運営委員会主催  
デイキャンプ



健全育成推進委員会主催  
もちつき祭り

# 主な学校行事

## 1学期

始業式 入学式  
1年生を迎える会 調布市防災教育の日 運動会  
プール開き  
八ヶ岳移動教室（5年） 岩井臨海学園（6年）  
夏季水泳指導



調布市防災教育の日



運動会

## 2学期

始業式 プール納め たてわり全校遠足  
生活科・社会科見学（各学年）  
学芸会 連合音楽会（5年） 音楽学習発表会  
道徳授業地区公開講座



たてわり全校遠足



かにやま 秋さがし

## 3学期

始業式 土曜授業参観 書き初め展 セーフティ教室（3年）  
連合図工展 たてわりスペシャル  
6年生を送る会 修了式 卒業式



6年生を送る会



セーフティ教室